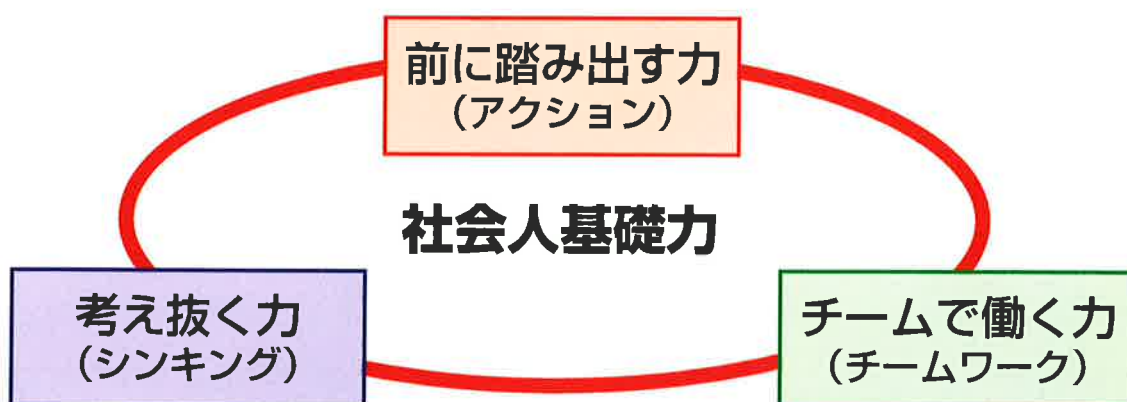


「社会人基礎力」診断

◇◆◇能力分析による自己理解と成長支援策のご提案◇◆◇

「社会人基礎力」とは、経済産業省が「組織や地域社会の中で多様な人々とともに仕事をおこなっていくうえで必須の基礎的な能力」と定義しているもので、「前に踏み出す力（アクション）」「考え抜く力（シンキング）」「チームで働く力（チームワーク）」の3つの能力から成り立っています。



新社会人にとって“あるべき姿”である「社会人基礎力」について、新人・若手社員が自身の現状を診断することによって、自身の「強み・弱み」を把握していただき、今後の成長への指針をご提案するのが、当診断ツールの目的です。

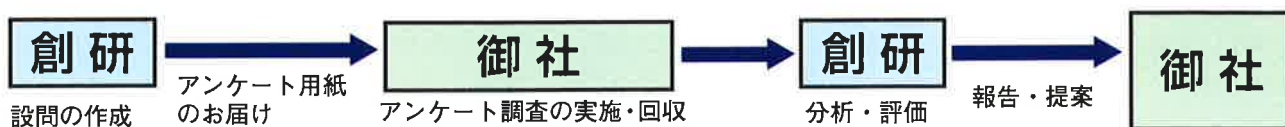
◆本診断ツールの特長

- ①経済産業省が定義した基礎能力を基準にしている
- ②容易に実施できる（手間がかからない簡単なアンケート形式）
- ③分析結果を育成施策に活用できる

◆診断によって実現されるメリット

- ①診断対象者の自己理解を促進し、自己啓発につなげることができる
- ②人事スタッフ・管理者が面接の際に、適切な質問ができるようになる
- ③「弱み」を把握することにより、効果的な人材育成策を実施できる

「社会人基礎力」診断のフロー



調査

手間のかからないアンケート調査です

調査は、アンケート形式で60～80問の設問に答えていただくだけです。面接時や職場でのお手すきのときなどにご記入いただけるお時間(15～20分程度)さえあれば、いつでもどこでも実施可能です。

設問は、1つの「能力要素」につき5つ、計60項目が基本です。

分析

多角的な視点から、きめこまかな分析をします

1つの「能力要素」を5つ(基本)の角度から見ていきますので、より確かな分析ができます。たとえば、「前に踏み出す力」の能力要素である「主体性」(物事に進んで取り組む力)については、「指示以上」「自発性」「自信ある取り組み」「自分なりの判断」「リーダーシップ」…というように分解して診断していきます(設問項目はどの「能力要素」か推定されないように、バラバラに並べています)。

そのため、1つの能力要素を多角的に把握・診断することができるので、より確かな能力分析が可能となります。

また、他の「能力要素」との相関性を検証していきます。それによって、たとえば「実行力」と「課題発見力」に相関性が見られたら、それらの能力要素に共通する改善策を追究することができますので、自己啓発の方向性や育成指導のポイントなど効果的な成長支援策のご提案につなげることができます。

さらに、個人別の集計をもとに、全体としての傾向も評価していきます。会社全体はもとより、職務別、部門別などに集計することで、たとえば事業所単位での効率的な研修メニューのご提案が可能となります。

社会人基礎力は、「3つの能力」から成り立っていますが、それぞれの能力は、以下の「能力要素」から構成されています。

- ①前に踏み出す力(アクション)……一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力
能力要素：主体性、働きかけ力、実行力
- ②考え抜く力(シンキング)……疑問を持ち、考え抜く力
能力要素：課題発見力、計画力、創造力
- ③チームで働く力(チームワーク)……多様な人とともに、目標に向けて協力する
能力要素：発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力



効果的・効率的な成長支援施策をご提案します

研修等の成長支援策といっても、時間的・費用的に限りがありません。

当診断ツールを利用することによって対象者の「強み・弱み」を把握することができますから、研修テーマを絞り込むことができます。

より御社の現状のニーズにマッチした、効果的・効率的な成長支援策（集合研修・通信教育・キャリアカウンセリングなど）をご提案いたします。

【提案例】

◆集合研修

(1) 新人・若手対象

- ① 主体性養成研修
- ② 働きかけカスキルアップ研修
- ③ 問題発見力養成研修
- ④ メンタルタフネス研修
- ⑤ コミュニケーション研修

(2) 上司・先輩対象

- ① 傾聴力向上研修
- ② OJTリーダー研修
- ③ カウンセリング研修

◆自己啓発

(1) 新人・若手対象

- 通信教育
- 図書の紹介

(2) 上司・先輩対象

- 公開セミナーの紹介

カスタマイズした研修メニュー例

研修要素	能力・能力要素
テーマ「コミュニケーション研修」 1. 組織で働くことの意味 会社のめざす将来像と自分の役割 報告・連絡・相談のポイント 2. 組織社会で「頼られる協働者」とは 私が取り組むべき課題を明文化する 自分の強みと弱みを明文化する 計画立案・遂行の要点を理解する 3. コミュニケーションの重要性 コミュニケーションの3要素 相手に好感をもってもらえる言動とは 話し方・聞き方のポイント 演習：相手の話を「傾聴」してみよう 4. ストレスとうまく付き合う ストレスについて正しく理解する 自分にとってのストレスは ストレスレスのコミュニケーション	チームワーク 発信力 主体性 問題発見力 計画性 柔軟性 傾聴力 ストレスコントロール 柔軟性

お問い合わせ



株式会社 キャリア創研

【東京】〒171-0051 豊島区长崎2-13-10 TEL：03-6310-8910（担当：梨木、瀬川）

【関西】〒655-0873 神戸市垂水区青山台5-5-2-202 TEL：090-1679-5515（担当：水江）

URL：http://www.c-suken.co.jp

販売代理店